

平成11年 9月17日

各 位

会 社 名 ニッパツ (日本発条株式会社)
コ ー ド 番 号 5991
本 社 所 在 地 横浜市金沢区福浦3丁目10番地
問 合 せ 先
責 任 者 役 職 名 取締役 企画管理本部 経理部長
氏 名 天野 一敏
T E L 045(786)7519

業績予想の修正について

[] 業績(単独)予想の修正について

1. 平成12年3月期(平成11年4月1日~平成12年3月31日)の業績予想については、平成11年5月24日決算発表時の業績予想を下表のとおり修正いたします。

(1) 中間期(平成11年4月1日~平成11年9月30日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 利 益
前回予想(A)	76,500	1,705	1,205
今回修正(B)	72,700	150	370
増減額(B)-(A)	3,800	1,555	835
増 減 率	5.0	91.2	69.3

(2) 通 期(平成11年4月1日~平成12年3月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 利 益
前回予想(A)	160,000	5,020	3,090
今回修正(B)	156,600	1,500	1,100
増減額(B)-(A)	3,400	3,520	1,990
増 減 率	2.1	70.1	64.4

2. 上記修正の理由は以下のとおりであります。

当中間期は、自動車部品の業績は依然として需要が回復せず、低迷な内に推移し、また、情報機器関連部品の売上高が当初予想したほど伸びず、売上高、経常利益、当期利益とも当初の予想を下回る見込みとなりました。通期につきましても、今後、情報機器関連部品の増収が期待できますが、引続き予想される為替の円高の影響等もあり、売上高、経常利益、当期利益とも当初の予想を下回る見込みです。

3. 参 考

(1)前期の実績（平成10年4月1日～平成11年3月31日）

（単位：百万円）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 利 益
中 間 期	72,921	1,685	710
通 期	152,281	3,865	1,825

(2)HDDサスペンションについて

現在、HDD用サスペンションは、HDDの低価格化、高容量化、高速化に対応すべく、新しい、高度な技術の織り込まれたワイヤレスサスペンションが主流となりつつある。当社はこの状況に即応して、本年4月にワイヤレスサスペンション専用工場、駒ヶ根第三工場を竣工させた。

しかしながら、このワイヤレスサスペンションの新規立ち上がりにおいて、技術的トラブルを含め体制が整わず、量産化の遅れを余儀なくされた。

このため、計画に対し、99年度上期のサスペンションの売上は、大幅に減少する見通しとなった。下期については、余りにも急ピッチな円高の進行が懸念され、当初計画の売上高を下回る見通しであるが、技術的トラブルも解決され、量産体制も整い、現在、受注見通しも明るいことから、今下期から来期にかけて今までの売上減を挽回していく予定である。

[] 連結業績予想の修正について

平成12年3月期（平成11年4月1日～平成12年3月31日）の連結業績予想については、通期見通しがまとまっておりませんので、現時点での修正はいたしません。

以 上